

ふじ美が原

No. 1 2
(最終号)
富士見中学校

後期終業式に寄せて 高山校長先生のお話から

先ほど各学年の代表の人に発表をしてもらいました。

一年生のGRさんは、部活と勉強に力を入れたこと、いづれも自分の時間に自主的に頑張ったことで納得できる成果が得られたことについて話してくれました。そして、苦しいことに挑戦しようと考え今回の発表者を引き受けたことも話してくれました。

二年生のAAさんは、学年やクラス、部活動において築き、深めてきた仲間との絆のこと、また、合唱や生徒会活動を通して培った自覚や、いよいよ最高学年になるという抱負について話してくれました。

三年生のKHさんは、合唱祭にクラスや学年で本気で取り組み、納得できる結果が得られたこと、受験に向けて皆で真剣に取り組んだこと、先生方への感謝の気持ち、高校へ行つての決意を話してくれました。

三人とも、今年一年間、自分が力を入れてきたことを振り返り、貴重な体験から感じ取った思いや進級・卒業に向けてのすばらしい抱負を発表してくれました。

この一年間、それぞれの学年に応じた大きな成長がありました。三年生は学校の顔として、一・二年生の手本として立派に学校を引っ張ってきてくれました。卒業式を明日に控え、大人びてとも立派に見えます。二年生は、部活や生徒会の引継ぎ



を経て大変頼もしく成長しています。昨日の生徒総会も大変立派に運営できました。四月からは最高学年となりますが、大いに期待しています。

一年生は、どこから見ても立派な中学生となりました。体も大きく成長していますが、挨拶の仕方や言葉遣い、廊下の歩き方などから、心の成長を感じます。いよいよ四月からは先輩となります。新しく入学してくる後輩達に対して、自ら範を示し、後ろ姿で中学生のあるべき姿を語り導いてやってください。

さて、私は今年も一年間、常に二つのことを心に置き、できる場所で皆さんに伝えようとしてきました。一つ目は「自分たちの良さに気づき、自信を持つて欲しい」ということです。いつも来校されたお客さん方からは、「富士見中生は挨拶がすばらしいね」と、誉められています。それから、私や先生たちが雪かきをしていたり、掃除や片付けをしていたりすると、「ありがとうございます」という気持ちの良い言葉をかけてくれる人も大勢います。(中略)

先日、ある教室を突然訪問し、国語の授業を見せていただきました。(中略)

授業後の挨拶がすんだ後、教室の後ろで参観していた私に、「ありがとうございます」と言葉をかけてくれた人がいました。突然教室に訪問をしたので、普段の授業から見ればお邪魔だったことでしょうか。それなのに「ありがとうございます」と声をかけてくれたのです。瞬間的に私は、この教室にお邪魔したことを受け入れてくれたと感じました。あのとき瞬間的に感じた「受け入れてもらえている」という感覚は、大変心地よいものでした。

こんなふうには「ありがとうございます」、「ありがとうございます」という言葉を自然に発することのできる富士見中生が大勢いることを私は嬉しく思っています。

白鈴祭や合唱祭で見せてくれたすばらしい姿、清掃への取組、授業に一生懸命取り組む姿や、部活動に打ち込む姿など、皆さんには素晴らしいもの、誇れるものがたくさんあります。もともと皆さんは、自分に『自信と誇り』をもってください。そして何事にも自信をもって取り組み、進めていきましょう。

二つ目は、「夢をもち、その実現のために努力して欲しい」ということです。大事なものは、どんな夢をもつかということ。中学も二年生、三年生となれば、自分の興味関心や自分の能力をしっかりと捉え、どんな大人になったら、どんな仕事に就いたら、自分の能力を最大限に生かし、世の中の役に立つことができるのか、と考えて夢をもって欲しいのです。

日本中の中学三年生が、四月に行つた全国学力・学習状況調査の質問の中で、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」というものがありました。富士見中の生徒の回答は、「当てはまる」、「どちらかと言えば当てはまる」と答えた人を合わせて九八%のものがありました。ほぼ全員がそう考えていることについて、私は大変誇らしく思っています。

現在の世の中には簡単には解決できない問題がたくさんあります。しかし、皆さんには無限の可能性が近づきます。私は、そんな皆さんの可能性を信じています。近い将来、世界中の人間が協力し合い、一人ひとりの力を発揮しあつて、多くの課題を一つ一つ、解決していけると信じています。

そのためには、皆さん一人ひとりが自分の力を最大限に発揮できるような将来の夢をもち、自分の知識や知恵、技術を身につけ、自分自身を伸ばしていけるよう、たゆまぬ努力を続けて欲しいと願っています。この爆発的に成長できる中学、高校の時期に、皆で支え合いながらしっかりと自分を伸ばしていきたいと思います。

それでは、明日を含めて後期九〇日間、そして二〇九日間の平成二七年度、全員大変よく頑張りました。本日ここに、校長として一・二年生全員の進級、そして三年生全員の卒業を許可します。

明日は本校第六回目の卒業式です。三年生一・三名の新天地での活躍を祈る、かつ、最後の卒業生とのお別れの式でもあります。全校が心を一つにして、厳粛にかつ温かな卒業式にして欲しいと願っています。

先生方も含めて全員ですばらしい卒業式を創り上げましょう。

明日は本校第六回目の卒業式です。三年生一・三名の新天地での活躍を祈る、かつ、最後の卒業生とのお別れの式でもあります。全校が心を一つにして、厳粛にかつ温かな卒業式にして欲しいと願っています。

先生方も含めて全員ですばらしい卒業式を創り上げましょう。

先生方も含めて全員ですばらしい卒業式を創り上げましょう。



平成27年度 保護者・生徒による学校評価報告書

2月に実施しました学校評価アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。生徒・保護者によるアンケート結果と今後の方向についてご報告いたします。

■ そう思う・大体そう思う ▨ あまりそう思わない・そう思わない

上段……H26年度 下段……H27年度

1 学校全般・教育課程

	対象	質問項目	評価結果	
①	生徒	富士見中学校は雰囲気がよく、多くの生徒が明るく元気である	96%	4%
	保護者	学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きとしている	92%	8%
②	生徒	学校に行くのが楽しい	89%	11%
	保護者	お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っている	86%	14%
③	生徒	文化祭や合唱祭などの学校行事が充実している	97%	3%
	保護者	文化祭や合唱祭などの学校行事を通して望ましい人間関係や連帯感を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする態度を育てている	94%	6%

・学校生活について「学校へ行くのが楽しい」に対して「そう思う」「だいたいそう思う」と89%の生徒が答えています。また、文化祭や合唱祭などの行事に対して生徒も保護者も9割以上が充実していると答えています。人間関係を構築することが苦手な生徒が増えてきている現状を考え、今後もさらに生徒にとってより魅力的な行事の工夫をしていきたいと思えます。

2 学習指導

	対象	質問項目	評価結果	
①	生徒	学校の授業はわかりやすい	89%	11%
	保護者	お子さんは、学校の授業がわかりやすいと言っている	67%	33%
②	生徒	先生方は熱意を持って授業をしてくれていると感じる	94%	6%
	保護者	先生方は熱意を持って授業を行い、学力を高めようとしている	83%	17%
③	生徒	家庭学習をしっかりと行っている	83%	17%
	保護者	お子さんは、家庭学習をしっかりと行っている	72%	28%

・生徒は、授業がわかりやすい、教職員は努力していると、高い評価を示していますが、保護者は「わかりやすい授業の工夫」に対してあまりそう思わないと答えている割合が他の項目に比べ高くなっています。今後とも各教科において一層の授業改善や教材の工夫を行い、「わかる授業」の創造に努力していきます。具体的には、ふじ美が原「No.10」と「No.11」をご覧ください。

・家庭学習については、他の項目に比べ生徒も保護者も「しっかり行っている」と答えた割合が低くなっています。来年度の重点として、家庭学習の充実について研究し、授業の復習や予習など、授業の内容と結び付けた家庭学習にしたり、提出率だけでなく、家庭学習の内容を評価したりするなど、いっそう学力を高められるような家庭学習の指導を行っていきたいと考えています。

3 生徒指導・生徒相談

	対象	質問項目	評価結果
①	生徒	先生方は親身になって相談にのってくれ、いじめ等があった時にはいねいに対応してくれる	88%
			12%
	保護者	先生方は親身に子どもの相談にのってくれている	87%
			13%
		いじめ等があった時に学校はいねいに対応してくれる	85%
			15%
先生方はお子さんの努力を認めてくれている	77%		
	23%		
			78%
			22%
			87%
			13%
			85%
			15%

・いじめ等の対応をさらにいねいにしてほしいと希望している保護者の割合が他の項目に対して高くなっています。今年度は、7月と12月に自分からはなかなか相談できない生徒にも寄り添って話を聞けるようにと、生徒相談の時間を確保し、学級担任が全員と懇談を行いました。今後も日頃から相談しやすい雰囲気作りやスクールカウンセラーや相談窓口の紹介、アンケートでの実態把握を行うなどして、いじめや悩みなどにいねいに対応していきたいと考えています。

4 生徒指導・規律ある態度

	対象	質問項目	評価結果
①	生徒	先生方はあいさつや清掃、生活のきまりなどについてしっかり指導している	96%
			4%
	保護者	学校は、生徒への挨拶指導や清掃指導等、生活態度面での指導を十分行っている	94%
			6%
②	生徒	先生方は、自分や仲間を大切にし、感動や思いやりの気持ちを育てている	92%
			8%
	保護者	学校は、生徒が自分自身を大切にするとともに、他人を認め尊重し、感動する心や思いやりの心を育んでいる	91%
			9%
			86%
			14%
			90%
			10%

・あいさつや清掃、生活のきまり等の指導については、どちらも高い割合が「できている」という回答です。今年度も、年に二回の人権教育旬間や、自死防止教育として講演を実施したり学級で扱ったりしてきました。引き続き、授業だけでなく学校生活全般で見守りや語りかけを行って自己肯定感や他者への思いやりの気持ちを育てていきたいと考えています。

5 保護者・地域との連携

	対象	質問項目	評価結果
①	保護者	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的にはかっている	84%
			16%
			82%
			18%

・全学年が学年通信を週に一回発行し、写真や生徒の感想とともに行事や生活の様子をお伝えしています。その他、学級通信などにより学習の様子や出来事、話し合いの様子などお伝えしています。今後も学校での生活の様子が保護者に迅速にかつ正確にお伝えできるよう、一層努力を行っていきます。

また、ホームページを整備し、学校行事や生徒の様子、学校だより・給食便り等をお知らせしてきました。今後期待も大きくなってきていますので、さらに充実を図っていきたいと考えています。

- Q 選択肢の中に、「わからない」の項目を作ってもらえないでしょうか？よくわからない項目があるため答えにくいです。
 A 突然聞かれても答えづらい項目があると思います。そこで来年度は、早い時期にあらかじめ学校評価でお聞きする内容項目を保護者の皆様にお伝えし、日頃からお子様と話題にさせていただいたり、学校だより、学年通信、学級だよりをお読みいただき、お考えいただけるようにしていきたいと考えます。
- Q 学校行事の際、駐車場が狭いので、先生方が旗をもって誘導していただけてたいへんありがたいです。今後学校行事の際はお願ひしたい。
 A できるだけ参観日等の行事には誘導を行います。2月の参観日では駐車場が満車となりました。学校に近い方は徒歩でおいでいただいたり、相乗りでおいでいただいたりする等、ご協力をお願いしたいと思います。なお、駐車される場合は、スクールバスの出入り口の確保についてご配慮いただくようお願いいたします。
- Q 学習面、生活面、友人関係について等、気軽に相談できる場所があれば、子ども達に広めていってほしい。先生が忙しそうだった、どこにいるかわからなかった、と言うことが多く、相談するきっかけがつかめないようです。
 A 申し訳ありませんでした。今年度は、7月と12月に自分から相談に来られない生徒にも寄り添って話を聞けるようにと生徒相談の時間を確保し、全員と懇談を行いました。今後も日頃から相談しやすい雰囲気作りやスクールカウンセラーや相談窓口（教頭、保健室など）の紹介を年度当初に行い、相談しやすい体制を考えていきます。お子様の様子でご心配なこと等がありましたら、ぜひ担任や教頭、養護教諭など誰でも良いのでお伝えいただきたいと思います。

他にも多くのコメントをお寄せいただきました。ありがとうございました。できる限り対応させていただきます所存です。

発表！ SNSやネットを健全に利用するための標語

発表が随分遅くなりましたが、昨年に、標記の標語を全校の生徒に募集しました。およそ三十名の生徒さんから応募していただき、先生方の投票により賞を決めさせていただきました。入賞作品は、次の三点です。

◇最優秀賞 一年 GH さん
 大切にしよう
 時間・友達・自分の心

◇優秀賞 一年 GJ さん
 話すなら
 メールじゃなくて 表情で

◇優秀賞 一年 MK さん
 大丈夫？
 傷つけてない？
 そのメール

他にも素晴らしい作品が多数ありましたが、標準語を寄せて下さった生徒の皆さん、本当にありがとうございます。来年度になつてしまふかと思いが、校内に掲示したりホームページに掲載したりして、SNSやネットを健全に利用するための啓発として使させていただきます。予定です。

平成27年度の終わりに・・・一年間、大変お世話になりました

本日、無事、第6回卒業証書授与式を挙行することができました。113名の卒業生が、今後も健康で活躍されることをお祈りしております。又、4月より2・3年生となる在校生には、ますますよい学校を創り、ともに伸びていって欲しいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様、この一年間、大変お世話になりました。来年度以降も引き続き富士見中学校の教育活動にご協力いただきますよう、お願いいたします。学校職員も全員で力を合わせて精一杯努めたいと存じます。

◇転退職員の紹介◇

平成二七年度末をもって転退職となる職員は次の通りです。

○西尾ひと美(教頭) 校長として
 諏訪市立諏訪中学校へ

○安藤 昌和(二年・理科) 東海大学付属第三高等学校へ

○石田亜希子(一年・英語) 〃

○大井 悠己(三年・国語) 千曲市立埴生中学校へ

○小川 典(事務主任) 茅野市立米沢小学校へ

○神戸 玲子(支援員) 〃

○小林 悦子(給食調理員) 富士見町立富士見小学校へ

○小林 純人(庁務士) 〃

○坂本 純子(主任調理員) 富士見町立本郷小学校へ

○ジョーンズ・エリック(ALT) 〃

○保科紗恵子(三年・英語) 〃

任期の長短はありますが、いれもご家庭や地域の皆様にお支えいただいたものと感謝申し上げます。大変お世話になりました。

富士見町立富士見中学校
 諏訪郡富士見町富士見四六五四番地
 TEL 0266(62)2009 FAX 0266(62)7409
 担当 名 取 克 裕